

## 血液内科

池田弘和

当院血液内科では、血液疾患全般について診療しています。具体的には、赤血球系では再生不良性貧血、溶血性貧血、白血球系では各種白血病、悪性リンパ腫や多発性骨髄腫、止血・凝固系では特発性血小板減少性紫斑病などです。これらの疾患を適切に診断し、最新のガイドラインに沿いながら、患者さんの意向もふまえて個々のケースに最適な方法を選択し、治療を行います。病棟には無菌室が4床設置され、造血器腫瘍の治療では、通常化学療法の外に、自家末梢血幹細胞を主とした造血幹細胞移植支持による超大量化学療法も可能です。また、年齢、合併症や治療抵抗性により根本的な治療が困難な症例では、QOLを重視した治療法や緩和医療も選択しています。臨床的に特異な症例については学会等で報告し、また他施設とも協力して臨床研究を行っています。

### 【2016年度 研究発表業績】

B-4

Suzuki Y, Yano T, Abe Y, Iwasaki H, Hidaka M, Otsuka M, Sunami K, Inoue N, Sawamura M, Ito T, Nagai H : Clinical characteristics and outcome of DLBCL in adolescents and young adults. 第78回日本血液学会学術集会、横浜、2016年10月13日

Miyata Y, Yano T, Abe Y, Iwasaki H, Otsuka M, Hidaka M, Sunami K, Inoue N, Sawamura M, Ito T, Nagai H : Rituximab during induction might not improve overall survival of very elderly DLBCL patients. 第78回日本血液学会学術集会、横浜、2016年10月13日

B-8

井上信正 : 造血とは。第54回おおさか健康セミナー、大阪、2016年4月23日

池田弘和 : 貧血の話。第54回おおさか健康セミナー、大阪、2016年4月23日

池田弘和 : 血液がん（主にCML：慢性骨髄性白血病）薬物療法について。谷町調剤薬局勉強会、大阪、2016年11月9日